

2026年1月21日
スカパーJ S A T株式会社

KARA と私立恵比寿中学、日韓トップアイドルが1対1で競演！
「Kandy Jam vol.1」がぴあアリーナ MM にて
2月21日（土）に開催決定！

スカパーJ S A T株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長 米倉英一、以下「スカパー！」）は、日韓を代表するトップアイドルが“1対1”で競演する新ライブイベント「Kandy Jam vol.1」を、2026年2月21日（土）にぴあアリーナ MM にて開催いたします。



記念すべき vol.1 には、ガールズグループ KARA と私立恵比寿中学が出演。本イベントでは、両者のパワフルなライブパフォーマンスに加え、アイドル同士が垣根を越えて語り合うハッピーなコラボトークをお届けします。

“日（J）× 韓（K）”という枠を超えたケミストリーが生まれるステージとして、ここでしか観られない特別な時間をお楽しみいただけます。

■ イベント概要

- ・ タイトル : Kandy Jam vol.1
- ・ 会場 : ぴあアリーナ MM
- ・ 開催日 : 2026年2月21日（土）
開場 18:00 / 開演 19:00
- ・ 座席 : 全席指定席
S 席 : ¥22,000（税込）※前方席確約、オリジナルグッズ付
A 席 : ¥13,200（税込）
- ・ イベント URL : <https://promo.skyperfectv.co.jp/kandyjam/>
- ・ チケット URL : <https://w.pia.jp/t/kandyjam/>
オフィシャル先行
2026年1月21日（水）17:00～1月28日（水）23:59

■ 出演者情報

【KARA】



ギリシャ語で甘いメロディーという意味を持つ KARA は 07 年 3 月、4 人のメンバーで初の正規アルバム「Blooming」でデビュー。08 年 6 月、ハラとジヨンメンバーに加え、5 人のメンバーに新たに編成し、ミニアルバム「RockU」を発売以降、「PrettyGirl」、「Honey」、「Mr.」、「Lupin」、「Jumping」、「STEP」など韓国で数多くの曲を多様にヒットさせ国内トップガールグループの座を占める。2010 年には「ジェットコースターラブ」で日本オリコンチャート 1 位を占め、以降「GOGO サマー」「ウィンターマジック」「SpeedUp」などのオリジナル曲をオリコンチャート上位圏にランクし、日本市場でも名実共に最高の韓流スターとして名を連ね、14 年 8 月、ヨンジがメンバーに加入。2022 年にデビュー 15 周年を迎え、完全体として再始動。

【私立恵比寿中学】



スターダストプロモーション STAR PLANET 所属 8 人組アイドルグループ、通称えびちゅう。「永遠に中学生」をコンセプトに活動中。2009 年 8 月 4 日結成、2012 年 5 月 5 日「仮契約のシンデレラ」でメジャーデビュー。2026 年 1 月には K アリーナ横浜公演を成功させる。2026 年 4 月 22 日に 16th Single「えび♡バディ LOVE」をリリース。

■スカパー!について

スカパー!は、スカパーJ S A T株式会社が提供する日本最大級の有料多チャンネル放送サービスです。スポーツ、映画、アニメ、音楽、バラエティなど多彩なジャンルの専門チャンネルを提供し、視聴者の多様なニーズに応じています。特にスポーツでは、サッカー、野球、ゴルフなど国内外の試合を生中継で楽しめる点が魅力になっています。1チャンネルから契約可能で、契約チャンネルは毎月自由に変更可能。ご加入月は無料でお楽しみいただけます。

また、番組は録画も可能なため繰り返し視聴でき、さらに「スカパー!番組配信」を使用すれば、スマホやタブレットでの視聴も可能です。ライフスタイルに合わせて柔軟にお楽しみいただけます。

スカパー!は2026年10月1日に30周年を迎えます。これからもユーザーの“本気の好き”に、どこまでも深く寄り添い、視聴に留まらない「!」な体験をもっと広げてまいります。

■スカパーJ S A T株式会社について

スカパーJ S A Tは、宇宙事業とメディア事業を両輪とする国内唯一の「宇宙実業社」です。

宇宙事業では、アジア最多17機の静止軌道衛星を保有・運用し、放送や移動体向け通信、衛星データを活用したスペースインテリジェンス事業や「Universal NTN (Non-Terrestrial Network)」など様々なビジネスを展開しています。

メディア事業では、「スカパー!」などの放送・配信事業、光回線を経由した再送信サービスを提供する光アライアンス事業などを展開しています。また、Web3関連、グローバルIP事業にも新たに進出し、ビジネスの多角化を図っております。